



We Know SENDAI

半導体製造装置向け機器をはじめ高精度の製品を開発・製造

ワッティー株式会社
熱システム事業部
執行役員 仙台事業所 所長

 **ワッティー 株式会社**

五十嵐 康裕氏

お客さまと一緒に製品の精度を上げていく

弊社は2018年に創業51年を迎えました。元々は商社として創業しましたが、創業者が“ものづくり”にこだわりがあり、1997年4月に前身となる株式会社ワッティーを設立。半導体製造装置で世界的シェアを持つ大手装置メーカーの仕事を中心に受注したのが始まりです。本社は東京都品川区にあり、神奈川県相模原市と静岡県浜松市に工場を展開。特機事業部、センサ事業部、熱システム事業部という事業部制を採っています。熱システム事業部では半導体製造装置に不可欠なウェハー加熱や特殊ガス配管加熱用ヒータの開発、製造、販売を主な事業として展開しています。設計する際には高精度のシミュレーションを実施。シミュレーション結果をベースに試作を重ね、お客さまと一緒に精度をあげていくのが弊社の強みです。熱システム事業部として活動している仙台事業所ではウェハーのエッチングや成膜工程に必要な高純度ガスを流すクリーンSUS配管の製作を切断・溶接加工から梱包までクリーンルーム内にて一貫生産しています。製品の清浄度維持の為、パーティクルはもちろんの事、ナノレベルの不純物混入防止まで気配りを行っています。

優秀な人材に恵まれたことを実感

仙台事業所は2018年4月に竣工。6名でスタートし、現在は当地での採用を含め10名の従業員が活躍しています。仙台に立地した理由は物流コスト面でのメリットが大きいですね。一般の混載便で運送すると製品が曲がったりする危険性があるうえ、運送料も嵩んでしまいますから。また、主なクライアントの近くで事業を行えることや、



東北地区に事業所がなかったことも理由です。半導体は今後も伸びていく業界ですので、東北地方の拠点になりたいと考えています。仙台市からは進出する際に、立地を予定しているエリアの詳細な情報を提供していただきました。また、合同企業説明会への参加など人材採用面でもサポートを受けています。開設後も固定資産税の免除など経理面での援助を受ける段取りをして頂き、大変感謝しています。積極性に富んだ人材が多いことも魅力です。現在は製品づくりのための準備段階ですが、手順書の作成でも前向きな意見を出してくれますし、指示もきちっとこなしてくれます。優秀な人材に恵まれたことも仙台に進出して良かったと実感する大きな要因になっています。また、住みやすさも大きな魅力です。自然も豊かなうえ、街も地域ごとコンパクトにまとまっているので、単身で来ている私も買物や食事で困ることもありません。私は東京に自宅があるのですが、家族にも遊びに来て貰い、仙台の魅力を伝えたいと考えています。

2018年の年末にフル稼働を目指す

この業界は信頼関係で成り立っており、正式受注を受ける前に工場の設備、品質の管理状態などをクライアントに見ていただく「認定」という作業があります。製品を作った際にナノレベルで汚染するものが出てこないかのチェックですね。そのため、海に近い仙台事業所では塩害防止用の粒子を除去するフィルターを設置。正式受注を9月には受け、2018年の年末にはクリーンルームをフル稼働し月額5,000~6,000万円の出荷ベースまで伸ばしたいと考えています。従業員数も地元雇用で30名前後への拡充を目指しています。仙台事業所には開発部門はありませんが、打合せなどをしっかり行い、営業活動も含めた対応を実践。精度の高い品質とサービスで地場企業としての強みを生かしていきたいです。半導体企業の多い仙台は賢明な人材が揃っていることも魅力です。進出を考え、仙台市にお話を伺った際にも「仙台に根づいてほしい」という強い思いが伝わってきました。支援体制も充実していますので、進出することをお勧めします。ただし競合以外の企業にさせていただきたいです(笑)。 (2018年7月18日取材)

[お問合せ]

仙台市経済局企業立地課
仙台市総務局東京事務所
仙台市企業進出ガイド

TEL 022-214-8245 / E-mail kei008040_13@city.sendai.jp
TEL 03-3263-5765 / E-mail som001310@city.sendai.jp
<http://www.city.sendai.jp/invest/>